

2023年7月11日

各 位

会社名 株式会社 キャンバス
代表者名 代表取締役社長 河邊 拓己
(コード番号：4575 東証グロス)
問合せ先 取締役最高財務責任者 加登住 眞
IR@canbas.co.jp

上場維持基準の適合に関するお知らせ

当社は、2022年8月16日に『[新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書（2022年8月版）](#)』を提出し、2022年6月30日時点の上場維持基準適合状況が時価総額において不適合であった旨を開示しています。2023年6月30日時点で、上場維持基準（時価総額）に適合しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2023年6月30日時点における東京証券取引所グロス市場の上場維持基準への適合状況は、その推移を含めて下表のとおりとなっており、2022年6月30日時点で不適合であった時価総額基準について、2022年8月～2023年6月に計画し実行してきた取り組みの実現によって2023年6月30日時点で適合となりました。

項目	定義	基準	当社の状況	適合状況
時価総額	事業年度の末日時点の上場株式数に、事業年度の末日以前3か月の当取引所の売買立会における日々の最終価格の平均値を乗じて得た額	40億円	2021年6月 35.6億円	-
			2022年6月 32.9億円	不適合
			2023年6月 244.1億円	適合

また、従前から適合していたその他の上場維持基準（株主数、流通株式、売買高、純資産の額）に関しては、2023年6月30日時点においても基準への適合が継続していると当社試算により認識しています。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価（2022年8月～2023年6月）

2022年6月30日時点で不適合であった時価総額基準について、以下の取り組みを実施しました。

- CBP501臨床第2相試験の推進と中間解析結果による開発価値の明示
- 第17回新株予約権の発行・行使促進によるCBP501開発継続資金の獲得
- 上記各取り組みの成果を株価（時価総額）や流動性の向上に反映させる効果的な投資家リレーションの実施

これらの取り組みが奏功して、当社の適切な企業価値水準に関する理解が進み、時価総額基準適合に寄与したと考えています。

以上